

胆道ドレナージ(広義)は胆道外瘻術(狭義の胆道ドレナージ)と胆道内瘻術を含む。本号では広義の胆道ドレナージについて特集した。胆道ドレナージはドレナージされる部位によって、胆管ドレナージと胆嚢ドレナージに分けられる。近年の胆道ドレナージ法の進歩はめざましい。

従来、胆道ドレナージは手術的に行われることが一般的であった。胆道ドレナージが必要な患者は全身状態が不良なことが多く、手術的胆道ドレナージは侵襲的で、合併症の頻度が高かった。その後、低侵襲的な方法として非手術的ドレナージが考案された。まずは経皮的ドレナージが開発され、経皮経肝胆管ドレナージや経皮経肝胆嚢ドレナージが行われるようになった。さらに、胆管ドレナージについては、より低侵襲的な方法として、内視鏡的胆管ドレナージが開発され、安全で確実に施行できるようになり、現在では最も一般的な胆管ドレナージ法になっている。内視鏡的胆管ドレナージとして、おもに経乳頭的アプローチ法がとられている。経乳頭的ドレナージが困難な病態に対しては、EUS-FNAの手技を利用して胃十二指腸壁を貫いて胆管を穿刺してドレナージを行う方法が開発されている。胆嚢ドレナージについては、経乳頭的やEUS下に行う方法も用いられている。ドレナージに用いるカテーテルやステントなどのデバイスも進化を続けている。

このように現在では種々の胆道ドレナージ法が行われている。臨床医には患者の病態や全身状態に応じた適切な胆道ドレナージ法を選択していただきたい。

(杉山 政則)

臨牀 消化器内科® Vol. 37 No. 10

©2022 年 8 月 20 日発行

定価 3,300 円

(本体 3,000 円 + 税 10%)

年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話 (03) 3291-3971 (代) FAX (03) 3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2022, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・ JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■ 広告申込所 / 日本医学広告社

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-12-8 電話 03-5226-2791